

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野 科目コード：230001 子どもの発達援助論 Child Development and Health						
担当教員		西村 真実子、大木 秀一、木村 賛				
実務経験						
開講年次		1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択		選択	時間数	30		
Keywords		子ども 成長・発達 理論の活用 少子化 育児不安・困難 虐待 子育て支援 ペアレンティング・プログラム				
学習目的・目標		学習目的： 子どもとその家族を生涯発達の視点から捉え、その成長・発達、健康生活や養育環境、これらをサポートする看護職の機能について理解を深めるために、関連する理論・概念、関連領域の知識や研究知見について教授する。 学習目標： 1) 子どもの成長・発達や健康、子育てをする家族の健康に関する理論・概念、関連領域の知識や研究知見を理解できる。 2) 子育て支援や相談における親や子どもの気持ち、援助のこころ・方向性・注意ポイントを説明することができる。				
授業計画・内容						
回	内容			授業方法		担当
1	1. 生涯発達の視点、発達過程と発達段階 2. 発達理解の鍵となる重要な見解 3. 親（母）子関係の理論：ボウルビーの愛着理論 4. 子どものセルフケア・ユースの発達に関する理論 5. 理論や概念を学ぶ意味			講義・討論		西村
2	精神分析理論 （1）フロイトの心理学的理論 （2）エリクソンの心理社会的理論			プレゼンテーション・討論・講義		西村
3	認知理論 （1）ピアジェの認知発達理論 （2）ビゴツキーの社会文化的認知理論 （3）情報処理過程理論					西村
4	行動学的社会認知理論 （1）バプロフの古典的条件づけ （2）スキナーのオペラント条件づけ （3）バンデューラーの社会認知理論					西村
5	1. 行動生物学的（動物行動学）理論（ローレンツら） 2. プロッフェンブルナーの生態学的理論					西村
6	子育て支援が必要になる背景 （1）少子化 （2）育児不安・育児困難					西村
7	少子化対策					西村
8	1. 子どもの虐待防止対策 2. 虐待防止に向けた子育て支援					西村
9	子育て支援：ペアレンティング・プログラム			講義・討論		西村
10～11	ペアレンティング・プログラム「Nobody's Perfect」			演習・討論		西村
12～13	子どもの運動発達 1. 新生児の姿勢能力と運動能力、それらの発達 2. 乳幼児の運動発達過程とくにロコモーション発達について 3. 乳幼児の運動能力と環境 4. 乳幼児の体成長と環境、その時代差			講義・討論		木村
14～15	多胎児の成長・発達と養育環境 1. 不妊治療と多胎児増加に伴う現状と倫理的諸問題 2. 多胎児の成長や発達の理論と固有の課題 3. 多胎児をもつ家庭をサポート・支援するための社会資源、制度・政策、養育者の会、インターネット情報			講義・討論		大木
教科書		なし				
参考図書等		1 Jhon W. Santrock: Life-Span Development, McGraw-Hill, 2006 2 ジャニス・ウッド・キャタノ、三沢直子監修、幾島幸子訳：普及版 完璧な親なんていない カナダ生まれの子育てテキスト、ひとなる書房、2002 3 厚生労働省監修：より豊かな子育て支援のために 解説版それっていいよだいじょうぶ 子どもとの暮らしを応援する本、母子保健事業団 4 加藤則子(編)、すぐに役立つ双子、三つ子の保健指導BOOK、診断と治療社、2005				

評価指標	1 授業への参加状況 2 プレゼンテーションおよびその資料
関連科目	子どもの保健福祉特論 子どもと家族の看護演習Ⅱ 子どもと家族の看護演習Ⅲ 子どもと家族の看護実習
教員から学生へのメッセージ	子どもの育ちや親子関係は「生きる力」や人格の基盤形成と深く関係します。本科目では、子どもの成長・発達と養育環境に関するさまざまな理論・考え方を学びます。